

② ホシザキ 株式会社 島根工場 (島根県雲南市木次町)

- (代表者) 常務執行役員 島根工場長 落合 伸一
(資本金) (本社：愛知県豊明市 8,021百万円)
(設立) 1970年(昭和45年) 島根工場開設
(社員数) 約500名
(事業内容) 製氷機、冷蔵庫、食器洗浄機をはじめとする
各種フードサービス機器の研究開発および製造販売
※ [https:// www.hoshizaki.co.jp/](https://www.hoshizaki.co.jp/)



平成29年「しまねいきいき雇用賞」受賞 (業務改善提案等によるモチベーションUPに取り組む)



会社に入るとペンギンの親子も一緒に迎えてくれました。ホシザキ様のペンギンマークは親子だったかしら?と考えているうちに、広くてとても綺麗なホールへ・・・。

島根県内にホシザキ様の工場は5つあります。それは、創業者 坂本薫俊(さかもとしげとし)氏が雲南市出身だったこと、また、この地がとても素晴らしくモノづくりに適しているという坂本氏の郷土愛から作られたそうです。

モノづくりの経験のない36名が製氷機第一号を作ってから50年。現在、従業員約500名の大きな会社へと成長してこられました。

ペンギンの先にはショールームがあります。ここには、昔の一風変わった自動販売機等が置かれており、参加者からは懐かしむ声も聞かれましたよ。ジュースの自動販売機は同社の製品が国内第一号だったそうです。また、かき氷の自動販売機なんていうのもあったそうでとても驚きました。



案内していただいたのは工場のほんの一部でしたが、とにかく広い!ですから、重たい資材・部品等は『無限列車』、じゃなかった『無人台車』が工場内外で活躍しています。

工場の一角には大きな掲示板が設置され、情報共有されています。そして、それら一枚一枚に上長からのフィードバック、注意事項、また時には厳しい一言が赤ペンで力強く書き込まれている様子。一部を拝見しただけですが、上長の熱い想いが感じられました。中でも印象的な一枚がありました。



『変化は進歩!』というトップメッセージと、その上にかかれた赤い文字『“ホシザキイズ”を胸に刻んで・・・』。何だかカッコいい!そして納得しました。従業員の方々の振る舞い、これこそ”ホシザキイズ“。



常務執行役員
落合島根工場長

コロナ禍にもかかわらず視察にご協力いただきました全てのみなさまにこの場をかりてお礼申し上げます。ありがとうございました。